

令和8年度 戸田市立新曾小学校業務量管理・健康確保措置実施計画 (新曾小学校における働き方改革について)

1 現状

- ・令和7年4月～12月の本校の教職員の時間外在校等時間の平均 23:26時間
- ・令和7年度の時間外在校等時間において360時間を超す教職員の割合 27.5%
- ・ストレスチェックの「職場活性度」(15点満点)が10.4点 (市全体平均:10.5点)

2 目標

- ・全ての教職員が時間外在校等時間 月45時間以内、年360時間以内
- ・ストレスチェックの「職場活性度」10.5点以上を目指す

3 具体策

(1) 業務量管理について

- ・行事やその準備の見直し
- ・校務運営委員会と職員会議(年度当初は除く)の一本化による会議の削減
- ・校務運営委員会の伝達時間(職員間の共有)の確保
- ・勤務の割振の効果的活用
- ・ふれあいデー(定時退勤デー)の設定
- ・教科等部会の複数担当制
- ・教材研究、学年教材研究の時間の確保
- ・休暇等の確実な取得

(2) 健康確保措置について

- ・休暇等の確実な取得
- ・面談、相談体制の確立(教職員の相談窓口の周知、カウンセラー・産業医との面談、風通しの良い職員室づくり等)
- ・管理職による見届け(見る、聞く、繋ぐ)
- ・DXによる負担軽減

(3) その他

- ・保護者・地域の理解促進(学校運営協議会の活用、働き方改革の内容の公表等)